



平成 24 年 9 月 6 日

各位

株式会社 ストリーム
代表取締役社長 劉 海涛
(コード番号：3071 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 竹下謙治
(TEL03-6858-8189)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 24 年 3 月 26 日に公表した平成 25 年 1 月期の第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせ致します。

記

1. 平成 25 年 1 月期 第 2 四半期累計期間連結業績予想の修正(平成 24 年 2 月 1 日～平成 24 年 7 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	15,061	66	74	177	4,453.70
今回修正予想(B)	12,166	297	300	394	9,901.21
増減額(B - A)	2,895	231	226	217	
増減率(%)	19.2				
(ご参考) 前期第 2 四半期実績	19,233	219	237	124	3,123.77

単位:百万円、円

2. 平成 25 年 1 月期 通期連結業績予想の修正(平成 24 年 2 月 1 日～平成 25 年 1 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	34,685	134	121	20	502.55
今回修正予想(B)	24,515	502	518	652	16,392.61
増減額(B - A)	10,170	636	639	672	
増減率(%)	29.3				
ご参考：前期実績	33,986	3	23	33	847.18

単位:百万円、円

3. 平成 25 年1月期 第2四半期累計期間個別業績予想の修正(平成 24 年2月1日～平成 24 年7月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	10,513	87	90	170	4,295.40
今回修正予想(B)	8,947	208	194	297	7,476.02
増減額(B - A)	1,566	121	104	127	
増減率(%)	14.9				
(ご参考) 前期第2四半期実績	12,548	169	173	95	2,408.08

単位:百万円、円

4. 平成 25 年1月期 通期個別業績予想の修正(平成 24 年2月1日～平成 25 年1月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	24,600	26	20	37	952.26
今回修正予想(B)	18,072	373	366	499	12,562.25
増減額(B - A)	6,528	399	386	462	
増減率(%)	26.5				
ご参考：前期実績	22,467	13	10	20	521.58

単位:百万円、円

2.修正の理由

(連結業績予想)

当第2四半期連結累計期間におけるインターネット通販事業におきましては、政府の消費喚起政策後の需要反動を契機とした家電量販店各社や競合各社の更なる競争激化から、価格競争も顕著となり、同事業部門の主力商品であるパソコン、テレビ、白物家電製品等の収益は大きく落ち込みました。更にその他事業においても太陽光関連事業が低調に推移し業績修正を行うに至りました。

第2四半期以降につきましても全般的な家電消費の低迷や家電メーカーを含む競争環境は更に厳しさを増すものと想定しており、当社の主力事業の業績も全般的には売上、利益ともに低調に推移することが見込まれます。

このような環境の下、同事業部門においては販売価格の最適化システムの構築に着手し、販売状況に応じた販売機会の獲得拡大に取り組むと共に仕入能力を更に高めます。又、フラッシュマーケティングや企画コンテンツ(売場)を充実させ集客力を高めるよう業績の回復に努め、他方、既に実施済の事項もありますが物流費をはじめ費用の見直し、削減を図ります。その他事業につきましても主力部門である太陽光関連の不振を塗料、食品部門の販売で補うよう努めますが、当社としましては当第2四半期累計期間の業績動向及び第3四半期以降の収益環境を勘案し、通期業績予想も修正致します。

(個別業績予想)

個別業績予想の修正理由は連結業績予想に記載のネット通販事業の内容と同様であります。

以上